

平成29年度（上半期）

丹羽広域事務組合水道事業報告書

自 平成29年 4月 1日

至 平成29年 9月30日

目 次

1	経理の状況		
	(1) 業務の状況	-----	1
	(2) 損益計算書	-----	2
	(3) 貸借対照表	-----	3
2	事業の概況		
	(1) 営業について	-----	5
	(2) 改良工事について	-----	5
	(3) 主な請負契約工事の内容	-----	6
3	業務		
	(1) 事業収入に関する事項	-----	8
	(2) 事業費用に関する事項	-----	8
	(3) 料金の状況	-----	9
	(4) 有収水量の状況	-----	9
	(5) 配水量の状況	-----	9
	(6) 給水負担金の状況	-----	9
	(7) 検針・徴収の状況	-----	9
4	会計		
	(1) 重要契約の要旨	-----	10
5	平成28年度決算状況		
	(1) 総括事項	-----	11
	(総括)	-----	11
	(経理の状況)	-----	11
	(改良工事)	-----	11
	(業務)	-----	11
	(2) 予算に対する決算状況	-----	12
	(3) 損益計算書	-----	12
	(4) 貸借対照表	-----	13

平成29年度水道事業会計（上半期）

1 経理の状況

(1) 業務の状況（税込）

ア 収益的収入及び支出

(収入)

(単位：円)

科 目	予 算 額	収 入 額	比率(%)	備 考
第1款 事業収益	997,835,000	477,501,132	47.9	(うち仮受消費税) 31,500,822
第1項 営業収益	906,620,000	437,849,846	48.3	(") 31,494,310
第2項 営業外収益	88,668,000	39,651,286	44.7	(") 6,512
第3項 特別利益	2,547,000	0	-	(")

※営業外収益中、長期前受金戻入については、年間予算額の2分の1を計上しました。

(支出)

(単位：円)

科 目	予 算 額	支 出 額	比率(%)	備 考
第1款 事業費用	915,740,000	364,810,365	39.8	(うち仮払消費税) 14,473,881
第1項 営業費用	895,316,000	363,360,408	40.6	(") 14,469,351
第2項 営業外費用	14,828,000	1,355,000	9.1	
第3項 特別損失	196,000	94,957	48.4	(うち仮払消費税) 4,530
第4項 予備費	5,400,000	0	-	

※営業費用中、減価償却費については、年間予算額の2分の1を計上しました。

イ 資本的収入及び支出

(収入)

(単位：円)

科 目	予 算 額	収 入 額	比率(%)	備 考
第1款 資本的収入	351,841,000	43,670,065	12.4	(うち仮受消費税) 2,275,659
第1項 企業債	120,000,000	0	-	
第2項 工事負担金	231,811,000	43,640,065	18.8	(") 2,273,437
第3項 固定資産売却代金	30,000	30,000	100.0	(") 2,222

(支出)

(単位：円)

科 目	予 算 額	支 出 額	比率(%)	備 考
第1款 資本的支出	766,705,000	104,356,581	13.6	(うち仮払消費税) 1,859,220
第1項 建設改良費	766,705,000	104,356,581	13.6	(") 1,859,220

(2) 損益計算書 (税抜)

上半期分 (平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(単位: 円)

1 営業収益			
(1) 給水収益	393,784,205		
(2) 受託工事収益	290,040		
(3) その他の営業収益	12,281,291	406,355,536	
2 営業費用			
(1) 配水及び給水費	226,786,187		
(2) 受託工事費	260,000		
(3) 総係費	12,083,870		
(4) 減価償却費	109,761,000	348,891,057	
営業利益			57,464,479
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	16,524		
(2) 長期前受金戻入	37,503,500		
(3) 雑収益	2,124,750	39,644,774	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	1,355,000	1,355,000	38,289,774
経常利益			95,754,253
5 特別損失			
(1) 固定資産売却損	33,619		
(2) 過年度損益修正損	56,808	90,427	
当年度純利益			95,663,826
前年度繰越利益剰余金			130,701,688
当年度未処分利益剰余金			226,365,514

※減価償却費については、年間予算額の2分の1を計上しました。

※長期前受金戻入については、年間予算額の2分の1を計上しました。

(3) 貸借対照表 (平成29年9月30日現在)

資産の部

(単位: 円)

1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
ア 土地		177,997,344		
イ 建物	9,925,450			
減価償却累計額	△ 4,453,970	5,471,480		
ウ 構築物	10,057,447,301			
減価償却累計額	△ 4,909,162,096	5,148,285,205		
エ 機械及び装置	262,570,140			
減価償却累計額	△ 207,513,327	55,056,813		
オ 車両運搬具	11,631,435			
減価償却累計額	△ 9,417,594	2,213,841		
カ 工具器具及び備品	5,764,997			
減価償却累計額	△ 4,335,824	1,429,173		
キ 建設仮勘定		10,230,000		
有形固定資産合計			5,400,683,856	
(2) 無形固定資産				
ア 施設利用権		2,600,630		
イ 電話加入権		1,265,400		
無形固定資産合計			3,866,030	
固定資産合計				5,404,549,886
2 流動資産				
(1) 現金預金			853,003,987	
(2) 未収金		17,820,592		
貸倒引当金		△ 492,241	17,328,351	
(3) 貯蔵品			1,017,960	
(4) 概算払			74,085	
(5) 仮払消費税			16,533,387	
流動資産合計				887,957,770
資産合計				6,292,507,656

負債の部

(単位：円)

3 固定負債				
(1) 企業債			250,000,000	
(2) 引当金				
ア 退職給付引当金		15,743,290		
引当金合計			15,743,290	
固定負債合計				265,743,290
4 流動負債				
(1) 未払金			1,784,246	
(2) 前受金			7,693,772	
(3) 預り金			40,095,872	
(4) 仮受消費税			33,776,481	
流動負債合計				83,350,371
5 繰延収益				
ア 国庫補助金長期前受金		3,063,354		
収益化累計額		△ 1,403,844	1,659,510	
イ 県費補助金長期前受金		71,689,268		
収益化累計額		△ 53,326,151	18,363,117	
ウ 工事負担金長期前受金		3,503,865,581		
収益化累計額		△ 1,509,627,873	1,994,237,708	
エ 受贈財産評価額長期前受金		71,286,125		
収益化累計額		△ 6,175,238	65,110,887	
繰延収益合計				2,079,371,222
負債合計				2,428,464,883

資本の部

(単位：円)

6 資本金				
(1) 自己資本金				
ア 固有資本金		17,800,646		
イ 出資金		747,568,613		
ウ 組入資本金		2,412,239,712		
自己資本金合計			3,177,608,971	
資本金合計				3,177,608,971
7 剰余金				
(1) 資本剰余金				
ア 工事負担金		95,068,288		
資本剰余金合計			95,068,288	
(2) 利益剰余金				
ア 利益積立金		30,000,000		
イ 建設改良積立金		335,000,000		
ウ 当年度未処分利益剰余金		226,365,514		
利益剰余金合計			591,365,514	
剰余金合計				686,433,802
資本合計				3,864,042,773
負債資本合計				6,292,507,656

2 事業の概要

(1) 営業について

平成29年度上半期（平成29年4月～平成29年9月）における有収水量は301万9千 m^3 であり、前年度と比較し、2万3千 m^3 の減で99.2%となりました。

収益的収支の収入は、事業収益が予算額9億9,783万5千円に対して、4億7,750万1千円で47.9%の執行率となり、そのうち水道料金収入は4億2,525万4千円で、口座振替加入率が85.0%となっております。

支出では、事業費用として予算額9億1,574万円に対し、支出額は3億6,481万円で39.8%の執行率となっております。

資本的収支は、収入4,367万円に対し、支出は1億435万7千円となっております。

給水業務については、新規給水申込が180件で、前年同期の件数と比較すると57件の減となりました。

下半期についても一層の経費節減に心掛け、健全経営に努めてまいります。

区分		単位	平成28年度上半期	平成29年度上半期	増減（△減）
給水戸数		戸	22,481	22,886	405
給水人口		人	58,106	58,400	294
配水量	総配水量	m^3	3,414,522	3,393,407	△ 21,115
	一日最大配水量	m^3	20,306	20,474	168
	一日平均配水量	m^3	18,557	18,442	△ 115
有収水量		m^3	3,042,187	3,018,970	△ 23,217

(2) 改良工事について

今年度といたしましては、施設改良関係で2億3,846万4千円、配水管整備関係では基幹管路の耐震化及び民地配水管移設を目的とした布設替工事等で3億6,418万6千円、合わせて6億265万円を予算計上しています。

上半期の発注状況としましては、施設改良関係及び配水管整備関係を合わせて3億7,093万円を発注し、執行率は61.5%となっております。

(3) 主な請負契約工事の内容

①建設改良工事等

工 事 名	工事内容	契約金額 (円)	契 約 年 月 日	請 負 業 者
大口南部水源 改良工事施工監理業務	施工監理業務、建築確認 申請他	8,186,400 (11,664,000)	28. 4. 26	中日本建設コンサルタント(株)
大口南部水源 機械電気設備工事	機械設備、電気設備、配 管布設	129,924,000 (130,680,000)	28. 5. 19	藤田電機工業(株)
大口南部水源築造工事	沈砂池・ポンプ室の築造 他	74,260,800 (81,075,600)	28. 7. 1	永光建設(株)
柏森字中島地内 配水管仮設工事	HiVPφ75他 L= 81.400m	3,844,800	29. 4. 13	永光建設(株)
竹田二丁目地内 消火栓移設工事	地下式単口消火栓 φ75~1基	1,695,600	29. 4. 13	(有)マルイチ吉田水道
竹田二丁目地内 消火栓移設工事その2	地下式単口消火栓 φ75~1基	2,548,800	29. 4. 13	(有)新栄設備
豊田三丁目地内 配水管布設替工事	HPPEPφ75他 L= 278.050m	9,493,200	29. 4. 19	(有)マルイチ吉田水道
高雄字下山地内 配水管布設替工事	HPPEPφ50他 L= 298.030m	9,720,000	29. 4. 19	吉永建設工業(株)
高雄字薬師堂地内 配水管布設替工事	HPPEPφ75他 L= 588.755m	22,172,400	29. 4. 19	吉永建設工業(株)
外坪五丁目地内 配水管布設工事設計業務	開削工法 L=330m(φ75)他	4,752,000	29. 4. 25	中日本建設コンサルタント(株)
高雄字下山地内 配水管布設替工事その2	HPPEPφ75他 L= 112.310m	3,250,800	29. 4. 25	吉永建設工業(株)
水源集約施設設計業務	工事設計、測量、地質調 査、配管整備基本検討他	20,952,000 (36,180,000)	29. 6. 9	中日本建設コンサルタント(株)
小口地内 配水管布設工事その3	DIP.GXφ300他 L= 193.721m	19,008,000	29. 6. 9	熊沢建設(株)
小口地内 配水管布設工事	DIP.GXφ300他 L= 122.419m	16,383,600	29. 6. 12	(有)吉田設備
小口地内 配水管布設工事その2	DIP.GXφ300他 L= 127.533m	11,772,000	29. 6. 13	(株)丸広水道店
高雄字薬師堂地内 配水管布設替工事その2	HPPEPφ50他 L= 72.420m	1,555,200	29. 6. 15	吉永建設工業(株)
大口北部水源 取水施設整備工事	フェンス工事、舗装工事 他	4,104,000	29. 7. 14	丸周建設(株)
山那字青木地内 配水管布設工事	HPPEPφ50他 L= 144.322m	4,752,000	29. 7. 25	(有)大竹水道工事店
南山名字山神前地内 配水管布設替工事	HPPEPφ75他 L= 440.700m	13,996,800	29. 8. 1	山本設備
南山名字別レ塚地内 配水管布設替工事	HPPEPφ75他 L= 425.990m	15,660,000	29. 8. 17	(有)吉田設備

工 事 名	工事内容	契約金額 (円)	契 約 年月日	請 負 業 者
萩島一丁目地内 配水管布設替工事	DIP. GX φ200他 L= 81.281m	12,852,000	29. 8. 18	(有)新栄設備

※ () 内は継続事業全体の金額

②配水管新設工事

工 事 名	工事内容	契約金額 (円)	契 約 年月日	請 負 業 者
高雄字郷東地内 配水管新設工事No.7	HPPEP φ50他 L= 33.800m	1,350,000	29. 5. 18	(有)大竹水道工事店
高雄字南羽根地内 配水管新設工事No.先5他	HPPEP φ75他 L= 80.352m	4,968,000	29. 6. 20	吉永建設工業(株)

3 業務

(1) 事業収入に関する事項

(単位：円)

事 項	28年度上半期	29年度上半期	比 較		備 考 (消費税込金額)
			増減(△減)	比率 (%)	
営業収益	411,144,852	406,355,536	△ 4,789,316	98.84	437,849,846
給 水 収 益	399,946,958	393,784,205	△ 6,162,753	98.46	425,253,892
受 託 工 事 収 益	0	290,040	290,040	-	299,627
その他の営業収益	11,197,894	12,281,291	1,083,397	109.68	12,296,327
営業外収益	44,182,888	39,644,774	△ 4,538,114	89.73	39,651,286
受取利息及び配当金	43,074	16,524	△ 26,550	38.36	16,524
長期前受金戻入	40,229,500	37,503,500	△ 2,726,000	93.22	37,503,500
雑 収 益	3,910,314	2,124,750	△ 1,785,564	54.34	2,131,262
計	455,327,740	446,000,310	△ 9,327,430	97.95	477,501,132

※長期前受金戻入については、年間予算額の2分の1を計上しました。

(供給単価)

28年度上半期	給水収益	399,946,958 円 (消費税相当額抜き)	=	131.47 円
	有収水量	3,042,187 m ³		
29年度上半期	給水収益	393,784,205 円 (消費税相当額抜き)	=	130.44 円
	有収水量	3,018,970 m ³		

(2) 事業費用に関する事項

(単位：円)

事 項	28年度上半期	29年度上半期	比 較		備 考 (消費税込金額)
			増減(△減)	比率 (%)	
営業費用	351,287,379	348,891,057	△ 2,396,322	99.32	363,360,408
配水及び給水費	232,458,768	226,786,187	△ 5,672,581	97.56	241,076,053
受 託 工 事 費	0	260,000	260,000	-	280,800
総 係 費	11,411,111	12,083,870	672,759	105.90	12,242,555
減 価 償 却 費	107,417,500	109,761,000	2,343,500	102.18	109,761,000
営業外費用	1,333,424	1,355,000	21,576	101.62	1,355,000
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	1,333,424	1,355,000	21,576	101.62	1,355,000
特別損失	19,878	90,427	70,549	454.91	94,957
固定資産売却損	0	33,619	33,619	-	33,619
過年度損益修正損	19,878	56,808	36,930	285.78	61,338
計	352,640,681	350,336,484	△ 2,304,197	99.35	364,810,365

※減価償却費については、年間予算額の2分の1を計上しました。

(給水原価)

28年度 上半期	総費用	受託工事費	特別損失	長期前受金戻入	
	352,640,681円 - (0円 +	19,878円 +	40,229,500円)	= 102.69 円
		有収水量	3,042,187 m ³		
29年度 上半期	総費用	受託工事費	特別損失	長期前受金戻入	
	350,336,484円 - (260,000円 +	90,427円 +	37,503,500円)	= 103.51 円
		有収水量	3,018,970 m ³		

(3) 料金の状況

(単位：千円)

年・率		月						合計
		4	5	6	7	8	9	
28年度上半期		67,116	71,323	67,673	75,827	72,821	77,150	431,910
29年度上半期		66,013	68,270	66,530	74,598	72,122	77,721	425,254
比較	増減(△減)	△ 1,103	△ 3,053	△ 1,143	△ 1,229	△ 699	571	△ 6,656
	比率(%)	98.4	95.7	98.3	98.4	99.0	100.7	98.5

(4) 有収水量の状況

(単位：m³)

年・率		月						合計
		4	5	6	7	8	9	
28年度上半期		438,511	544,013	443,949	571,066	468,387	576,261	3,042,187
29年度上半期		433,674	529,226	440,880	566,305	467,895	580,990	3,018,970
比較	増減(△減)	△ 4,837	△ 14,787	△ 3,069	△ 4,761	△ 492	4,729	△ 23,217
	比率(%)	98.9	97.3	99.3	99.2	99.9	100.8	99.2

(5) 配水量の状況

(単位：m³)

年・率		月						合計
		4	5	6	7	8	9	
28年度上半期		556,593	541,146	578,588	573,871	591,624	572,700	3,414,522
29年度上半期		557,671	544,283	576,048	560,198	577,382	577,825	3,393,407
比較	増減(△減)	1,078	3,137	△ 2,540	△ 13,673	△ 14,242	5,125	△ 21,115
	比率(%)	100.2	100.6	99.6	97.6	97.6	100.9	99.4

(6) 給水負担金の状況

項目	28年度上半期	29年度上半期	比較	
			増減(△減)	比率(%)
加入件数(件)	252	198	△ 54	78.6
給水負担金(円)	30,520,800	28,949,400	△ 1,571,400	94.9

※内訳としては、新規申込件数が180件で給水負担金は27,086,400円、口径変更件数は18件で給水負担金は1,863,000円となりました。

(7) 検針・徴収の状況

ア 検針

区分	延件数			2か月平均	
	28年度上半期	29年度上半期	増減(△減)	28年度上半期	29年度上半期
総検針件数	66,022	66,918	896	22,007	22,306

イ 徴収

区分	延件数			2か月平均		
	28年度上半期	29年度上半期	増減(△減)	28年度上半期	29年度上半期	
総徴收件数	66,855	67,259	404	22,286	22,420	
内訳	銀行納付	2,265	2,098	△ 167	755	699
	コンビニ納付	8,891	9,112	221	2,964	3,038
	口座振替	55,532	55,917	385	18,511	18,639
	窓口納付	167	132	△ 35	56	44

4 会計

(1) 重要契約の要旨

内容については、「2 事業の概要」中「(3) 主な請負契約工事の内容」と同一のため省略。

5 平成28年度決算状況

(1) 総括事項

(総括)

水道は、今やほとんどの人が利用できるまでに普及し、健康で文化的な生活や様々な社会経済活動を支える必要不可欠な生活基盤として、重要な役割を果たしています。その水道を支える水道事業は、常に安全で安心して飲むことのできる水を、安定して供給できるよう、施設や管路の耐震化を図り、災害に強い水道づくりを進めていく必要があります。

28年度の取組みとして、主に29年度までの継続事業である大口南部水源改良工事への着手及び水源集約施設用地取得に向けての測量業務にとりかかりました。

社会全体の水需要は、節水機器の普及やコスト削減への取り組みなどにより、ますます減少し、今後の財政状況が厳しくなっていくことが予想されます。このような状況を踏まえ、将来を見据えた資金計画や更新計画をもとに事業全般の効率化を図り、今後も信頼されるライフラインの構築に努めていきます。

(経理の状況)

28年度の収益的収支（消費税相当額抜）において、営業収益8億2,518万4千円に対し、営業費用8億1,398万7千円で、営業利益は1,119万7千円となりました。営業外収益8,119万2千円に対し、営業外費用は622万8千円で、経常利益は8,616万1千円となりました。

また、特別利益は84万2千円、特別損失は3万3千円でありましたので、当年度の純利益は8,697万円となりました。

次に、資本的収支（消費税相当額込）におきましては、9,066万円の収入に対し、支出は2億445万6千円で、1億1,379万6千円の不足となりました。この不足額は、過年度分損益勘定留保資金1億660万5千円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額719万1千円で補てんしました。

(改良工事)

28年度の事業としましては、第3次水道整備実施計画に基づく施設改良として、大口南部水源改良工事（28・29年度継続事業）を施工し、配管整備関係では、柏森北部水源区域の配水幹線を耐震管で布設するなど、施設と管路の耐震化に取り組みました。そのほか、有収率の向上を図るため、漏水多発路線の布設替工事を施工しました。

(業務)

28年度末の給水件数は22,468件、有収水量は6,099,212^m、有収率は90.65%です。

新規加入、移動、臨時、口径変更等の給水申込みは、合計567件となり、その他として量水器及び止水栓取替工事を4,360件行いました。

検針、徴収業務については、18名の検針委託人と職員で処理しました。なお、徴収業務のうち年度末における口座振替件数は19,073件となり、加入率は84.9%となっています。

(2) 予算に対する決算状況

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	予算に対する割合(%)
事業収益	988,581,000	971,278,093	98.25
事業費用	921,766,000	876,586,864	95.10
資本的収入	131,253,000	90,659,801	69.07
資本的支出	280,994,000	204,456,197	72.76

(3) 損益計算書 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(単位：円)

1 営業収益

(1) 給 水 収 益	800,552,024	
(2) その他の営業収益	24,632,038	825,184,062

2 営業費用

(1) 配水及び給水費	568,693,316	
(2) 総 係 費	23,293,509	
(3) 減価償却費	214,009,094	
(4) 資産減耗費	7,991,181	813,987,100

営業利益 11,196,962

3 営業外収益

(1) 受取利息及び配当金	50,318	
(2) 他会計負担金	2,473,000	
(3) 長期前受金戻入	73,144,858	
(4) 雑 収 益	5,524,190	81,192,366

4 営業外費用

(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	2,688,424	
(2) 雑 支 出	3,539,183	6,227,607

経常利益 74,964,759
86,161,721

5 特別利益

(1) 過年度損益修正益	841,653	841,653
--------------	---------	---------

6 特別損失

(1) 過年度損益修正損	33,066	33,066	808,587
--------------	--------	--------	---------

当年度純利益	86,970,308
前年度繰越利益剰余金	43,731,380
その他未処分利益 剰余金変動額	0
当年度未処分利益剰余金	130,701,688

(4) 貸借対照表 (平成29年3月31日)

(単位：円)

		資 産 の 部	
1 固定資産			
(1)有形固定資産			
ア	土地		114,391,274
イ	建物	9,925,450	
	減価償却累計額	△ 4,305,722	5,619,728
ウ	構築物	10,019,983,230	
	減価償却累計額	△ 4,801,769,532	5,218,213,698
エ	機械及び装置	261,906,020	
	減価償却累計額	△ 205,907,362	55,998,658
オ	車両運搬具	12,114,885	
	減価償却累計額	△ 10,066,449	2,048,436
カ	工具器具及び備品	5,764,997	
	減価償却累計額	△ 4,239,299	1,525,698
キ	建設仮勘定		10,230,000
	有形固定資産合計		5,408,027,492
(2)無形固定資産			
ア	施設利用権		2,582,030
イ	電話加入権		1,265,400
	無形固定資産合計		3,847,430
	固定資産合計		5,411,874,922
2 流動資産			
(1)	現金預金		769,408,532
(2)	未収金	30,184,082	
	貸倒引当金	△ 492,241	29,691,841
(3)	貯蔵品		2,474,040
(4)	概算払		428
	流動資産合計		801,574,841
	資産合計		6,213,449,763

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債		250,000,000	
(2) 引当金			
ア 退職給付引当金	15,743,290		
引当金合計		15,743,290	
固定負債合計			265,743,290

4 流動負債

(1) 未払金		55,252,642	
(2) 前受金		181,505	
(3) 引当金			
ア 賞与引当金	8,835,000		
引当金合計		8,835,000	
(4) 預り金		39,550,285	
流動負債合計			103,819,432

5 繰延収益

ア 国庫補助金長期前受金	3,063,354		
収益化累計額	△ 1,309,844	1,753,510	
イ 県費補助金長期前受金	71,689,268		
収益化累計額	△ 52,761,651	18,927,617	
ウ 工事負担金長期前受金	3,462,498,953		
収益化累計額	△ 1,473,585,873	1,988,913,080	
エ 受贈財産評価額長期前受金	71,286,125		
収益化累計額	△ 5,372,238	65,913,887	
繰延収益合計			2,075,508,094
負債合計			2,445,070,816

資本の部

6 資本金

(1) 自己資本金			
ア 固有資本金	17,800,646		
イ 出資金	747,568,613		
ウ 組入資本金	2,412,239,712		
自己資本金合計		3,177,608,971	
資本金合計			3,177,608,971

7 剰余金

(1) 資本剰余金

ア 工事負担金	95,068,288	
資本剰余金合計		95,068,288

(2) 利益剰余金

ア 利益積立金	30,000,000	
イ 建設改良積立金	335,000,000	
ウ 当年度未処分利益剰余金	130,701,688	
利益剰余金合計		495,701,688
剰余金合計		590,769,976
資本合計		3,768,378,947
負債資本合計		6,213,449,763

※1 賞与引当金の取り崩し

当年度において、賞与引当金8,043,000円を取り崩し、6月期末勤勉手当に充当した。

※2 貸倒引当金の取り崩し

当年度において、貸倒引当金383,665円を取り崩し、貸倒れ債権として欠損処理をした。